



2017年10月31日

各位

会社名 株式会社りそなホールディングス  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 東和浩  
(コード番号 8308 東証一部)

## 2018年3月期 第2四半期（累計）の業績目標の修正に関するお知らせ

2017年5月12日に公表した2018年3月期第2四半期（累計）の業績目標を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績目標の修正について

- 1) 2018年3月期第2四半期（累計） 連結業績目標数値の修正（2017年4月1日～2017年9月30日）  
(金額の単位：億円)

	親会社株主に 帰属する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表目標 (A) (2017年5月12日公表)	730	30円65銭
今回発表目標 (B)	<b>940</b>	<b>39円79銭</b>
増減額 (B-A)	+210	—
増減率 (%)	+28.7	—
ご参考：2016年9月期実績	969	40円17銭

#### 2) 修正の理由

2017年9月28日に公表したグループ保証子会社再編に伴う影響（140億円〔概算〕）、および当社グループ銀行において、与信費用が目標比改善する見込みとなったこと等から、親会社株主に帰属する中間純利益について、前回発表目標比で上方修正するものです。

#### 2. 2018年3月期通期 連結業績目標について

2018年3月期の業績目標値の詳細につきましては、第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

## 【ご参考】

### (1) 2018年3月期第2四半期(累計) グループ銀行合算の業績目標

- ・グループ保証子会社の株式売却等に伴う株式等関係損益の計上(前回発表目標比+535億円)や、与信費用の発生が低水準で戻入益を計上したこと(前回発表目標比+135億円)等から、グループ銀行合算の税引前中間純利益は前回発表目標比+695億円の1,605億円、税引後中間純利益は前回発表目標比+805億円の1,445億円となる見込みです。
- ・なお、グループ保証子会社再編※に伴うグループ内部取引に該当する損益(580億円(概算))は、連結消去されます(※2017年9月28日付「グループ保証子会社の再編について」ご参照)。

(金額の単位：億円)

	グループ銀行					
	りそな	埼玉りそな	近畿大阪	合算(概算)	前回発表目標比	前年同期比
業務粗利益	1,735	620	255	2,610	+5	△144
経費	△1,055	△370	△185	△1,610	+35	+23
実質業務純益	680	250	70	1,000	+40	△120
税引“前”中間純利益	1,125	390	85	1,605	+695	+402
税引後中間純利益	1,060	310	75	1,445	+805	+572
うち保証子会社再編影響	395	135	50	580		
株式等関係損益(先物込)	430	125	10	570	+535	+554
与信費用総額	60	20	5	90	+135	+4

### (2) 金融再生法基準開示債権(グループ銀行合算)の見込

(金額の単位：億円)

(銀信合算)	2017年9月末	2017年3月末	増減
開示債権計(A)	3,738	3,954	△216
破産更生債権等	538	636	△98
危険債権	2,285	2,351	△65
要管理債権	914	966	△51
正常債権	288,548	287,925	+622
総与信(B)	292,287	291,880	+406
不良債権比率(A)/(B)	1.27%	1.35%	△0.07%

### (3) その他有価証券の評価差額(グループ銀行合算)の見込

(金額の単位：億円)

	2017年9月末		2017年3月末		増減	
	貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
その他有価証券(注)	28,930	6,033	29,587	5,554	△657	+479
債券	12,452	△28	14,291	△26	△1,838	△1
株式	9,554	6,089	9,116	5,632	+438	+456
その他	6,922	△27	6,179	△52	+743	+24

(注)時価のある有価証券のみを対象として記載しております。なお、「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」中の一部が含まれております

本件に関するお問合せ先 株式会社りそなホールディングス コーポレートコミュニケーション部  
(東京本社) 03-6704-1630 (大阪本社) 06-6264-5685 (埼玉分室) 048-835-1524

以上